

# 2025年度・学力考查問題

(高校第1回)

## 【数学】

### 注 意

1. 試験時間は 60 分です。
2. 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
3. 答えはすべて解答用紙にはっきりと記入しなさい。
4. 解答用紙のみ試験終了後集めます。
5. 定規とコンパスは使用してはいけません。
6. 分数は最も簡単な分数で答えなさい。
7. 根号を用いた数は、最も簡単な式で答えなさい。
8. 円周率は  $\pi$  とします。
9. 問題は 9 ページで 5 題あります。開始の合図で必ず確認し、  
そろっていない場合には手をあげなさい。

**1**

次の問いに答えなさい。

(1)  $\left(-\frac{2}{3}x^3y^2\right)^2 \div 8xy \div \left(-\frac{1}{3}xy^2\right)$  を計算せよ。

(2)  $\frac{\sqrt{12}-\sqrt{2}}{2} - \frac{2\sqrt{3}-\sqrt{18}}{2}$  を計算せよ。

(3)  $(x-y)^2 - (x+3y)(x-3y)$  を因数分解せよ。

(4) 連立方程式  $\begin{cases} \sqrt{3}x + \sqrt{6}y = 1 \\ x - \sqrt{2}y = \sqrt{3} \end{cases}$  を解け。

(5) 2次方程式  $(0.2x - 0.4)(0.5x + 3) = 1$  を解け。

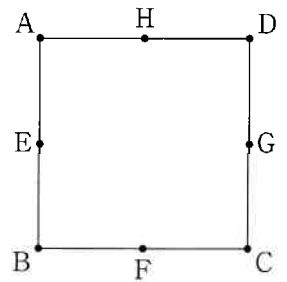


**2**

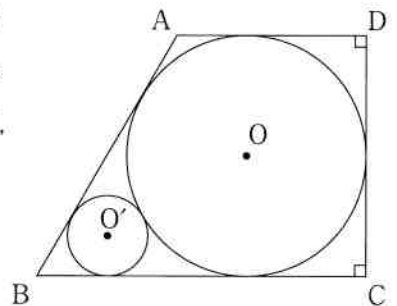
次の問いに答えなさい。

- (1)  $\sqrt{7n}$  の整数部分が 13 となるような、自然数  $n$  の値をすべて求めよ。
- (2) 関数  $y = ax^2$  について、 $x$  の変域を  $-2 \leq x \leq 3$  とすると  $y$  の変域が  $-4 \leq y \leq b$  であるとき、定数  $a$ 、 $b$  の値を求めよ。
- (3)  $x$  の 2 次方程式  $x^2 + ax + 200 = 0$  の 2 つの解がともに負の整数となるような、整数  $a$  の値は何個あるか。

- (4) 図のように、正方形 ABCD の辺 AB, BC, CD, DA の中点をそれぞれ E, F, G, H とする。これらの 8 個の点から 3 個を結んでできる二等辺三角形は何個あるか。



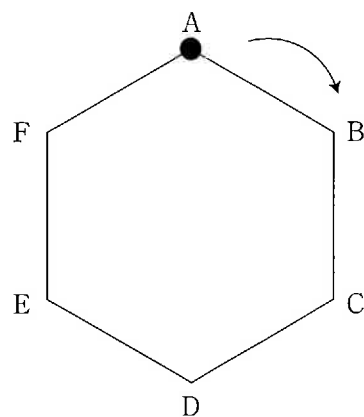
- (5) 図のように、四角形 ABCD は  $\angle C = \angle D = 90^\circ$  の台形である。円 O は台形のすべての辺と接し、円 O' は辺 AB, BC および円 O と接している。  $AB = 2\sqrt{2}$ 、 $CD = \sqrt{6}$  のとき、円 O' の半径を求めよ。



- (6) 図のように、正六角形 ABCDEF があり、最初にコマが点 A の上に置いてある。さいころを 1 回投げて、出た目の数だけ

$A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow D \rightarrow E \rightarrow F \rightarrow A \rightarrow \dots$

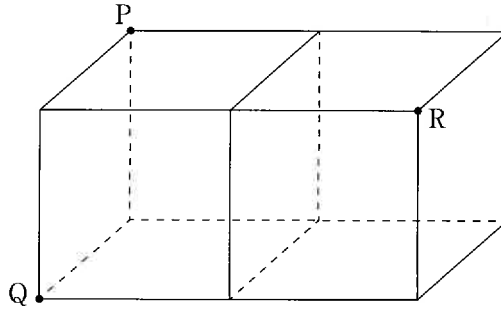
の順にコマが移動して止まる。2 回目以降は、前回止まった点から出発するとする。さいころを 3 回投げるとき、コマが 2 周してはじめて点 A に止まる確率を求めよ。



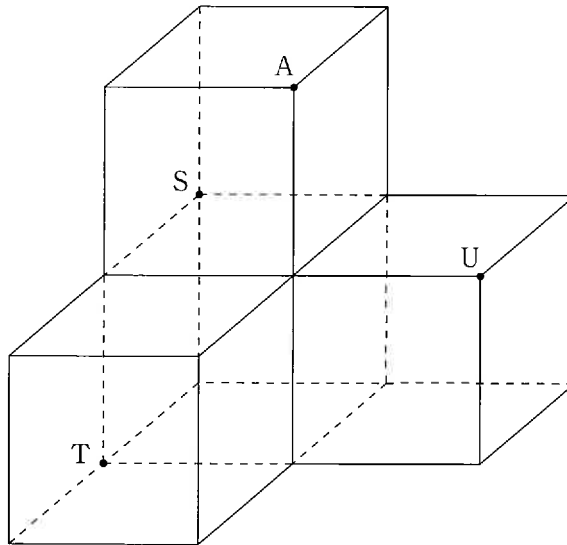
**3**

次の問いに答えなさい。

- (1) 図のように 1 辺 4 cm の立方体を 2 個組み合わせた立体がある。この立体を 3 点 P, Q, R を通る平面で切るとき、切り口の図形の面積を求めよ。



- (2) 図のように 1 辺 4 cm の立方体を 4 個組み合わせた立体がある。この立体を 3 点 S, T, U を通る平面で切るとき、切り口の図形の面積を求めよ。



- (3) (2) で切り分けた 2 つの立体のうち、点 A を含む方の立体の体積を求めよ。



**4**

図のように、中心  $O$ 、直径  $AB$  の長さが  $2$  の円の円周上に点  $C$  をとる。また、線分  $OB$  上に  $OD : DB = 3 : 1$  となるように点  $D$  をとり、直線  $CD$  と円  $O$  との交点のうち、点  $C$  とは異なる点を  $E$  とする。さらに、点  $O$  から線分  $AE$  に垂線を引き、線分  $AE$  との交点を  $F$  とし、直線  $OF$  と直線  $CD$  の交点を  $G$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。

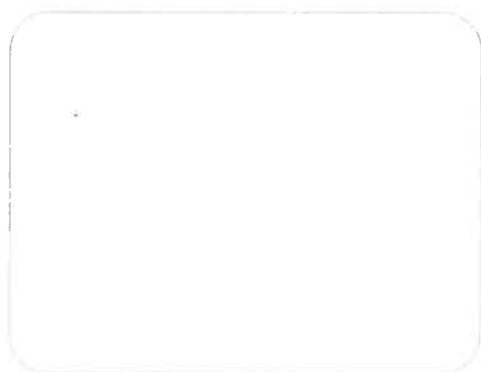
(1)  $BE \parallel GF$  であることを次のように証明した。

空欄をうめて、証明を完成させよ。

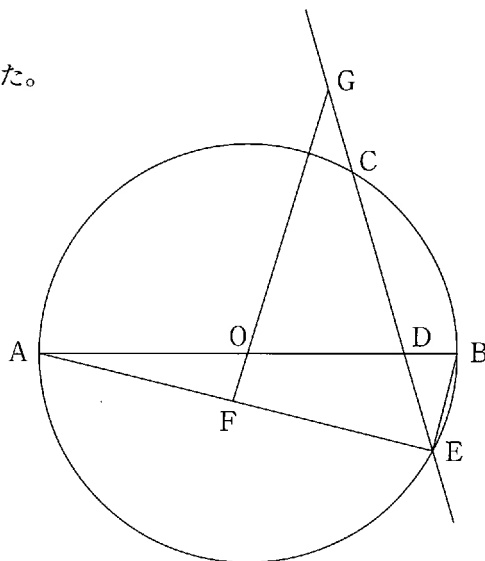
(証明)

仮定より、

$$\angle AFG = 90^\circ \quad \dots \quad \text{①}$$



$BE \parallel GF$  (終)



(2)  $OF = x$  とするとき、 $GF$  の長さを  $x$  を用いて表せ。

(3)  $\angle OGD = 30^\circ$  のとき、 $OF$  の長さを求めよ。

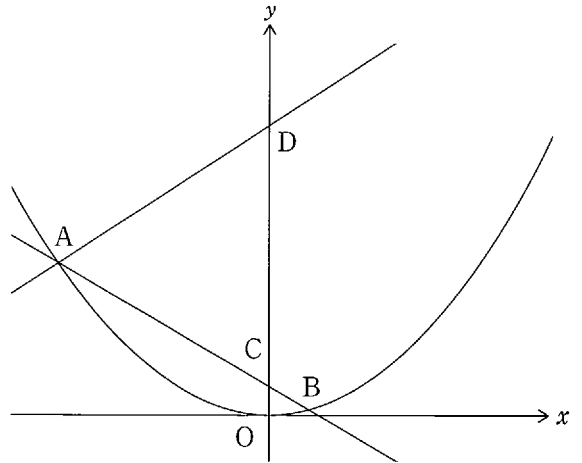




5

図のように、放物線  $y = \frac{1}{8}x^2$  上に 2 点 A, B がある。2 点 A, B の  $x$  座標はそれぞれ  $-4, \frac{2}{3}$  であり、直線 AB と  $y$  軸との交点を C とする。点 D  $(0, 5)$  として直線 AD をひくとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 点 C の座標を求めよ。
- (2)  $AC : AD$  を最も簡単な整数の比で表せ。
- (3)  $\angle CAD$  の二等分線の式を求めよ。
- (4)  $\triangle ACD$  の各辺に接する円の中心の座標を求めよ。





# 【数学】

## 解答用紙(高校第1回)

受験番号

氏名

<b>1</b>	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	$x = \quad , y = \quad$
	(5)	$x = \quad$

<b>2</b>	(1)	$n = \quad$
	(2)	$a = \quad , b = \quad$
	(3)	個
	(4)	個
	(5)	
	(6)	

<b>3</b>	(1)	$\text{cm}^2$
	(2)	$\text{cm}^2$
	(3)	$\text{cm}^3$

<b>4</b>	(1)	
	(2)	GF =
	(3)	OF =

<b>5</b>	(1)	( $\quad , \quad$ )
	(2)	:
	(3)	$y = \quad$
	(4)	( $\quad , \quad$ )

1

2

3

4

5

得点	
----	--